



わたしの夢

たつ辰年生まれの小学生のみなさんから、将来の夢をテーマに、思いをつづっていただきました。

ぼくの将来の夢は、美容師をしている父と母の店を継ぐことです。理由は、小さい時から両親の店に行き、髪を切ってもらっていて、そのたびに「すごい！カッコいい！」と思うからです。父のすごいところは、お客さんの髪を切り終わりの次のお客さんがいると、休憩もなくすぐに仕事に取り掛かることです。立ちっぱなしで大変だと思いますが、お客さんのために疲れていても頑張る姿を尊敬し



将来の夢

おおまき小学校 5年
八木 琉偉さん

母のすごいところは、お客さんの髪を洗う時に、気持ちよく髪を洗っているところです。髪は切らないけれど、お客さんに笑顔で話しかけながら仕事をする姿がいいです。ぼくが美容師になって店を継いだら、両親のように技術を高め、お客さんと楽しい話もして、お客さんに「また来たい」「次も切ってもらいたい」と思ってもらえる美容師になりたいです。そのため、今のぼくにできることは、三つあります。難しい内容も諦めずに考えて勉強を頑張ること、いろいろな人に自分からあいさつをすること、相手の気持ちを考えて友達と仲良く遊ぶことです。どれも欠かせない大切なことだと思います。将来の夢に向かって今できることを頑張っていきたいと思います。



将来の夢

大崎小学校 6年
中島 輝大さん

ぼくの将来の夢は、獣医師になることです。理由は、動物が好きで困っている動物を助けたいという思いから獣医師になりたいと思います。獣医師をするには、二つ大切なことがあると思います。

一つ目は、勉強です。動物の体の仕組みを理解しないと獣医師は務まらないと思います。それに獣医師免許を取得するには、今よりもたくさん勉強する必要があります。二つ目は、動物や飼い主とのコミュニケーション力が大事だと思います。動物とは会話はできません。だから動物の行動を見ないといけません。そこからいかに動物の気持ちを理解するかが大切です。飼育主の緊張をなくす必要もあると思います。獣医師になるには、大変な努力を何回も乗り越えなければなりません。獣医師になるために努力をたくさんして夢を叶えたいです。